

## B-15

### ネットいじめ

小5~6年

<題材名>

### ネットいじめは絶対やめよう

<学習目標>

ネット上で実名をあげたり相手を誹謗中傷する書き込みやメールを送ったりする“ネットいじめ”は絶対に行ってはいけない行為であることがわかる

【学習課題】

実名をあげて掲示板へ書き込んだり複数の人が一人にメールを送りつけたりすることはなぜいけないのだろう?

## 指導の流れ

導入

### Step 1 (10分)

映像クリップを視聴後、本時の学習課題をつくる。

○映像クリップを視聴後、キーシーンを提示し、話の流れを振り返る。

#### なぜ、ようこは学校に行けなくなったのか理由を考えよう

・掲示板に悪口を書き込まれた。・知らない人にも書き込まれてショック。

◆学習課題をつくる。



展開

### Step 2 (15分)

それぞれの立場になって気持ちを考える。

#### ようこや、掲示板に書き込んだあきらやあゆみの気持ちを考えよう

◆それぞれの気持ちをワークシートに記入し話し合う。

・教室で言い争いになった場面。

　　ようこ:合唱曲なんて考えるのがめんどう。

　　あきらやあゆみ:話し合いで真面目に参加してほしい。

・ようこが学校を休むようになった…

　　ようこ:誰が書き込んだのかわからないので言い返せない。

　　あきらやあゆみ:ふざけて書き込む人もいて、さらにようこを傷つけてしまった。



まとめ

### Step 3 (10分)

ようこに意見を伝えるときに、どうすればよかったのかを考える。

#### ようこに意見を伝えるにはどうすればよかったですのだろう

◆ようこに意見を伝えるときにどうすればよかったですのかについて話し合う。

・ようこの名前をあげて掲示板に書き込んではいけなかった。

・直接、口で言うべきだった。



### Step 4 (10分)

ネットいじめを防ぐためにはどんなことに気をつけたらいいのだろう

#### ネットいじめを防ぐためにはどんなことに気をつけたらいいのだろう

◆ネットいじめを防ぐためにはどんなことに気をつけたらいいのか話し合う。

○まとめの映像クリップを視聴させ、以下のことを押さえる。

・実名をあげて掲示板に書き込んだり、メールで悪口を書いたりする行為は、“ネットいじめ”である。

・ネットいじめは許される行為ではない。

★評価はワークシート・発言内容で行う。

・実名をあげて掲示板に書き込んだりメールで悪口を書き込むことが“ネットいじめ”になることを理解できているか。

・ネットいじめは絶対にしないという態度がみられるか。

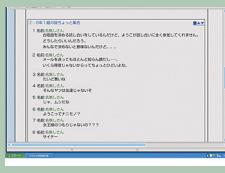
## 板書例

実名をあげて掲示板に書き込んだり複数の人が一人にメールを送りつけたりすることはなぜいけないのだろう

▶キーシーン



①ようこへの意見を掲示板に書き込むあきらとあゆみ



②掲示板には心ない書き込みが増えていった



③学校に行けなくなったようこ



④先生に事情を聞き青ざめる児童たち

### ●それぞれの立場になって気持ちを考えよう

#### ●ようこの気持ち

- ・夜遅くのメールに返事をするのはめんどうだ
- ・合唱曲なんて考えるのがめんどう

#### ●あきらやあゆみの気持ち

- ・話し合いで真面目に参加してほしい
- ・めんどうくさいという態度が許せない

#### ようこについて学校の掲示板に書き込まれる

- ・掲示板に悪口を書き込まれてショック（“ウザい”、“学校へくるな”…など）
- ・信頼していた友達にも書き込まれてショック
- ・誰が書き込んだのかわからないので言い返せない
- ・学校へいくのがイヤ、怖い

- ・ようこの名前をあげて掲示板に書き込むんじゃなかった
- ・掲示板の書き込みを見てふざけて書き込む人がいて、さらにようこを傷つけてしまった
- ・直接、口で言うべきだった

○ 実名をあげて掲示板に書き込んだり、メールで悪口を書いたりする行為は“ネットいじめ”になる

○ ネットいじめは許される行為ではない

## B-15 ネットいじめ

<題材名> ネットいじめは絶対やめよう

<学習目標>

ネット上で実名をあげたり相手を誹謗中傷する書き込みやメールを送ったりする“ネットいじめ”は絶対に行ってはいけない行為であることがわかる

### ～導入映像クリップのあらすじ～

- ・夜遅く、もう寝ようという時間にこのケータイにメール着信がある。メールを開いてみるとクラスメイトのあゆみからのメールで、内容は音楽発表会でクラスが歌う曲についての相談だった。面倒くさいようこは「ゴメン、また明日」というそっけないメールを返して就寝する。
- ・ようこからの返信メールを受け取ったあゆみは、ちっとも真剣に考えてくれないようこに憤慨して、さちこたち友人數名によるこの態度についてメールする。
- ・翌日、あゆみたちからもっと真剣に考えてと言われたようこだが、「考えるの得意じゃないし面倒」と全く悪びれる様子はない。そんなようこの態度を見ていたあきらやあゆみは、学校の掲示板にその様子を書き込む。
- ・数日後、頭が痛いと学校を休むようこ。しかし脳裏には掲示板での誹謗中傷や非難メールの画面がフラッシュバックしている。
- ・さらに数日後、担任の先生がようこが学校に来ていない理由が掲示板の書き込みであることを告げる。それを聞いて青ざめるあきらやあゆみたち。

### ＜まとめの映像クリップの概要＞



#### 映像クリップ1

膝を抱えて落ち込んでいるようこの周りに、誹謗中傷のメールや掲示板の書き込み



※複数の人がひとりに悪口のメールを送ったり、実名を挙げて掲示板に書き込んだりする行為を“ネットいじめ”といいます。ネットいじめの被害者は、誰が悪口を書き込んだのかわからないので、精神的に追い詰められてしまいます。



#### 映像クリップ2

たのしそうな顔、意地悪そうな顔、怒っているような顔、そしてその下に不安そうにきょろきょろするようこの顔

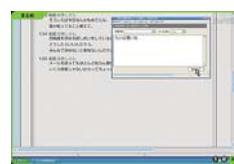


※中には本当に悪口を書きたいのではなく、ただ単にふざけて書き込んでいる人もいます。書き込んだ人にとっては軽い気持ちでも、書き込まれた人にとっては、自分への誹謗中傷だと思い込み、ますます悲しい気持ちになってしまいます。その時の感情や気持ちだけで、他の人を批判したり、悪口を書いたりすることは絶対にやめましょう。



#### 映像クリップ3

ネットいじめはダメ！



※ネットいじめは、たとえどんな理由があっても許される行為ではありません。また、他人への意見や中傷を匿名で掲示板に書き込むことは、とても卑怯な行為です。掲示板への書き込みは、匿名で書き込んだとしても、正当な理由があれば誰が書き込んだのか調べてもらうことができます。ネットいじめのような書き込みはやめましょう。

### ＜評価の観点と方法＞

#### ★ネットいじめについての知識

- ・実名を挙げて掲示板に書き込んだり、メールで悪口を書き込むことが“ネットいじめ”になることを理解できているか。

#### ★ネットいじめに対する態度

- ・ネットいじめは絶対にしないという態度が見られるか。

### ＜豆知識＞

#### ◇ネットいじめ

学校裏サイトや匿名掲示板で被害者を誹謗中傷するのがこれまでのパターンであったが、最近ではなりすましメールによる誹謗中傷も増えている。登録されたメールアドレスに手当たり次第誹謗中傷のメールを発信するサイトも存在している。対策として、全ての教員による小中高等学校での情報モラル教育の充実、ブラウザ機能やメール機能の付いた携帯電話の危険性と、フィルタリングの必要性を保護者へ啓発したり、PTAとの連携などを総合的に実施することが大切である。

#### ◇学校裏サイト

特定の学校の話題のみを扱う非公式の匿名掲示板であり、携帯電話からのアクセスしか出来ないものも多い。学校名などで検索してもヒットしないことが多く、保護者や学校関係者が検索して探し出すのは難しい。

チェックシート解答：(ア) 悪口 (イ) インターネット (ウ) 話し